

技術

力

世界でもトップクラスの技術を誇る
光学・精密機器と
製造品出荷額、全国一の印刷業

板橋区は、全国でも有数の工業集積地域です。23区内では、製造品出荷額等が第1位、従業員数が第2位となっています。

板橋区の工業化は、明治9年に建設された板橋火薬製造所から始まり、戦時体制のもと軍需工場が集積。戦後、その技術者たちが区内で数多くの工場を立ち上げました。特に光学機器の工場が多く、圧倒的な製造力・技術力で、昭和37年と38年の日本の光学機器輸出額の70パーセントを板橋区で製造していました。

現在では、光学・精密機器産業と、高度経済成長期に伸びてきた印刷業が、板橋区の地場産業として挙げられ、国内をはじめ海外シェアにおいてトップクラスの企業が多く、最先端の技術と品質を誇っています。



製品技術大賞

区内中小企業の優れた新製品や新技術を表彰する制度。平成23年度最優秀賞には、国産初の機能が搭載された天体撮影用望遠鏡が選ばれました。



産業見本市

受発注活性化を目的に、区内製造業を中心とした企業が出展する産業展示会で、今年16回を数えます。製品・技術の展示、セミナーなど、自治体単独での開催としては、23区で有数の規模を誇ります。



印刷業

印刷関連業は、全国一の製造品出荷額(平成20年 工業統計調査)を誇り、区内工業の中でも事業所数、従業員数、製造品出荷額等、付加価値額ともに高い割合を占める地場産業です。



光学精密

「光学の板橋区」といわれるほど、高度経済成長を支える原動力となっていました。現在でもカメラや測量機器、各種センサーなど光学・精密機器産業の工場や研究施設をはじめ、本社・本店が多くあります。

光学/光学ガラスに機能性フィルムを接着し偏光板などの光学フィルターを製造中